

# 篠山東雲高3人フランスへ 訪問事業参加「高校生と仲良くなりたい」



フランスへ派遣される(左から) さん、 さん、  
さん。自校で栽培した米で醸造された日本酒を手土産にする  
=篠山東雲高

農水省の「日仏農業教育連携 フランス訪問プロジェクト」に参加校に、篠山東雲高(丹波篠山市福住)が選ばれた。生徒3人が7月11日、リヨン市などに派遣され、現地の農業高校や畜産農場などを訪ねる。

篠山東雲高は、日仏農業教育連携事業に参加し、これまでフランスのパートナー校とウエブ会議システムを使い、オンライン交流などをしてきた。

派遣されるのは さん(16)、 さん(17)、 さん(17)。教諭2人も同行する。仏オートローワール県のウジエニ・ジュベール農業高校の生徒と交流し、乳牛を育てる現場や国立製菓学校を

訪問。リヨン市では食品市場や美術館を見学する予定だ。

生徒3人はいずれも初の海外。 さんは「フランス料理と日本文化をつなぐことなど、課題研究のテーマ探しのヒントにしたい。現地の高校生と仲良くなつて交流も続けたい」と話していた。

2023年2月6日  
神戸新聞